

テクノセンターニュース

vol. 12

2012年1月刊

Topic.1 事業報告

市民サロンと産業技術フォーラム

鶴岡高専地域共同テクノセンターと鶴岡高専技術振興会が主催する今年度の事業の中で、全3回の市民サロンと第34回産業技術フォーラムがこれまでに終了している（山形県、鶴岡市、庄内地域産業振興センターが後援）。市民サロンの内容は以下のとおり

| 回・実施日 | テーマ | 講師 | |
|---------------|---|---------------------------------|--------------------|
| 第1回 7月27日 | 東北地方太平洋沖地震と庄内の地震環境 —巨大地震後に地元の地震危険度を考える— 防災への心構えがあなたと家族の命を左右する | 鶴岡高専総合科学科 庄内支庁総務企画部総務課 | 澤 祥 教授 菅原泰信 氏 |
| 第2回 9月28日 | 電池の時代がやってきた！ —知って得するリチウムイオン電池の基礎知識— 今、改めて考える地球温暖化対策 | 鶴岡高専物質工学科 庄内支庁保健福祉環境部環境課 | 佐藤貴哉 教授 遠藤由美子 氏 |
| 第3回 10月27日 | 「食の安全」を考える 「食の都庄内」ものがたり | 鶴岡高専電気電子工学科 庄内支庁産業経済部産業経済企画課 | 神田和也 教授 松田 茂 氏 |

また産業技術フォーラムは12月2日に庄内産業振興センター（鶴岡駅前マリカ東館）で開催され、東北大学電気通信研究所客員教授・名誉教授の白鳥則郎氏が、「人と情報システムの調和から共生へ」と題する講演を行った。

Topic.2 イベント参加報告

各種イベントへの参加・出展

1) 産業フェア 2011 への出展

10月1・2日、「さかた産業フェア」が酒田市体育館で「庄内環境産業展」と同時開催された。酒田周辺の企業・事業所など30社に加え、酒田工業高校・県立産業技術短期大学校庄内校・本校の3校が参加。本校電気電子工学科内山研究室のパネル展示や燃料電池ミニ自動車によるデモンストレーション、物質工学科佐藤[貴]・森永研究室による自転車発電や手回し発電の体験企画が行われた。

家族連れ等約4,000人が来場し大盛況。本校ブースでも、たくさんの笑顔に出会うことができた。



2) つるおか工業博覧会 2011 への出展

10月15・16日、「つるおか工業博覧会」が開催され、5,500人という多数の来場を得た。本校からは、合計6研究室（吉木研究室・竹村研究室・神田研究室・宍戸研究室・戸嶋研究室・教育研究技術支援センター）が参加。研究室所属学生も各ブースの運営に携わり、「光る手作りフラワー」や「電気分解で着色！オリジナルキーホルダー」等のテーマで、小学生や親子連れに楽しんでもらった。

